

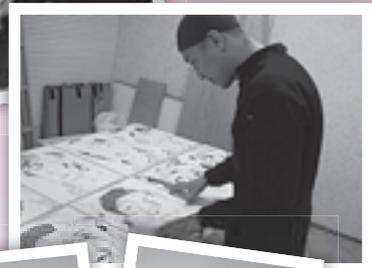
1977年、香川県生まれ。東京都在住の現代アーティスト。今年1月から2月にかけて市現代美術館や中心商店街を舞台に“アノニマスカード企画展 街なか美術館「トワダビト：清水玲」”を開催。10月には、企画展の様子や十和田での滞在を振り返った本を自主制作し、出版。



アートで人々の心を動かしたいー  
現代美術がつなぐ  
トワダビトとの結びつき



▶清水さんが自画像を切り貼りすると...



◀参加者がそれぞれの視点で清水さんを描きました。



▲新たな自画像が作り出されました。清水さんは「自画像を描いてくれたかたに思いのほか喜んでもらえました」とうれしそうに話していました。

1月に行われた企画展は、全国から寄せられた「トワダビト」の公募作品と十和田に住む人々をつなぎ合わせることを目的に開催。期間中、清水さん自身も約1カ月、十和田に滞在し、中心商店街で作品制作を行った。

清水さんは、商店街店舗内でプロジェクターを用いた演出で街なかに作品を展示。また、ワークショップでは参加者が描いた自身の自画像から新たな作品を作り出した。「市民と触れ合いながら作品を作ったことで、現代美術と市民をつなげるという当初の目的は達成したという実感があります」と振り返る。

滞在期間中は、必ず昼食と夕食を市内の飲食店でとった。そこで多くの人との出会いがあったという。「十和田のかたからは、人としての温かさを感じました。一方で、良いと思ったものは離さないという頼もしさ、力強さもありますね」と話す。

「現代美術館を拠点として、この街を何とかしたいという一人一人の思い、強さは素晴らしい。その思いを持った人たちが何らかの形で手を取り合ったとき、すごいことになると思いますね」と十和田の人から強い刺激を受けたと話す。

今後は多くの経験を積んで、人々の心を動かせるような作品を作り、ゆくゆくは十和田で企画展の続きを行いたいと力強く夢を語ってくれた。

そのときがきたら市民皆で声を掛けよう。「清水さん、お帰り！」と。

『Marché アートトワダビト』

- ▶とき 11月3日(木) 午前11時～午後3時
- ▶ところ 現代美術館内カフェ

清水玲さんの出版記念トーク開催!

収穫の秋をオシャレなマルシェ(市場)で味わってみませんか? カフェでは市特産野菜や米粉パン、ハンドメイド商品の販売、ラッピング体験などを行います。



▲清水さんの十和田への思いが詰まった一冊です。

'more democracy' in Art 「トワダビト：清水玲」を振り返って

企画展の展示や十和田での滞在の様子をまとめた本です。滞在中清水さんが訪れた飲食店など街との関わりを記したTwitterを公開! 清水さんと交わしたあなたのつぶやきが掲載されているかもしれませんよ! 現代美術館内アートショップなどで販売しています。是非、手に取ってみてください。

